

奈良県の地震

【奈良県の地震活動図】

震央分布図と断面図

【奈良県地震概況】

【奈良県で震度 1 以上を観測した地震の一覧】

【奈良県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図】

【地震一口メモ】

定期的に発行する地震関連資料について

「奈良県の地震」は、奈良地方気象台における地震調査の一環として県内の地震活動状況を的確に把握し、きめ細かい防災対策に資するため 1989 年 1 月より月 1 回発行しています。「奈良県の地震」は、上記の項目で構成し、適宜地震解説資料や用語解説等を掲載します。

※本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025 年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

※震度データは、気象庁の震度計の観測データに併せて地方公共団体、及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものを掲載しています。

※この資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。

奈良地方気象台
2026 年 3 月

本誌の過去分は奈良地方気象台ホームページでご覧いただけます。
URL : <https://www.data.jma.go.jp/nara/jisin/jisin.html>

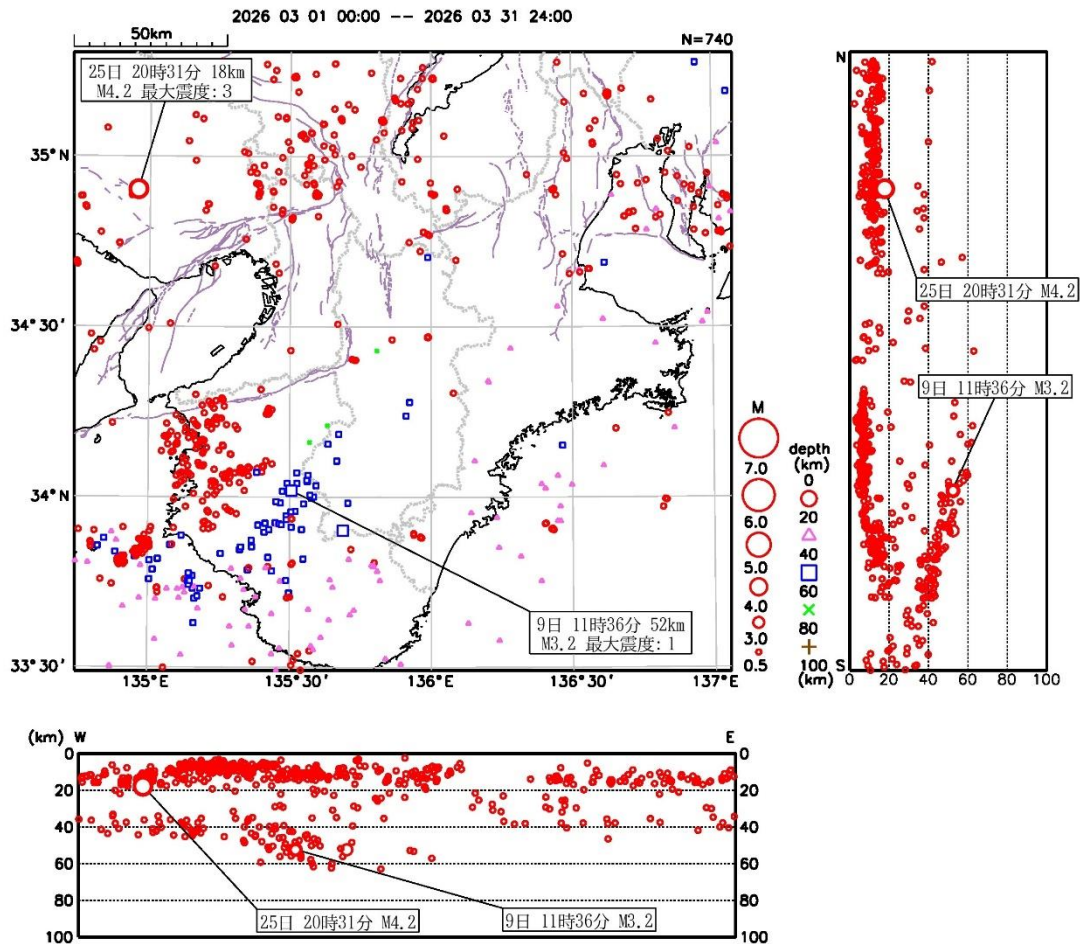


【奈良県の地震活動図】

震央分布図と断面図

震央分布図（左上）は、地震が発生した場所を地図上に表し、記号の大きさと地震の規模（マグニチュード、Mとも表記）と記号の種類で震源の深さを表しています。また、紫色の線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯を表しています。南北方向の断面図（右上）と、東西方向の断面図（左下）で地震の垂直分布を表し、これらにより地震の発生状況と規模が把握しやすくなります。

図中の吹き出しは、奈良県内で震度1以上を観測した地震を示しており、地震の発生日時や規模などを記載しています。なお、最大震度は奈良県内とは限りません。



【奈良県地震概況】

9日11時36分 和歌山県北部の地震（深さ52km、M3.2）により、奈良県内では下北山村で震度1を観測しました。

25日20時31分 兵庫県南東部の地震（深さ18km、M4.2）により、奈良県内では広陵町で震度2を観測し、奈良市・大和高田市・大和郡山市・天理市・橿原市・桜井市・御所市・生駒市・香芝市・葛城市・宇陀市・平群町・三郷町・斑鳩町・川西町・三宅町・田原本町・高取町・上牧町・山添村・明日香村で震度1を観測しました。

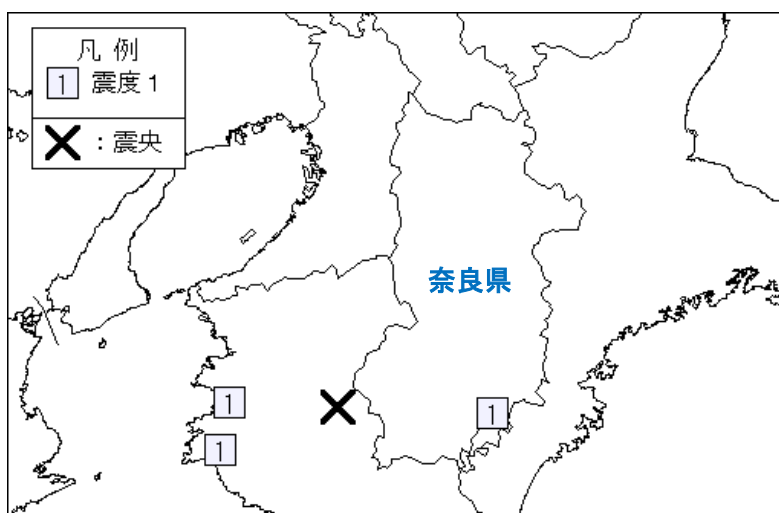
【奈良県で震度1以上を観測した地震の一覧】

震源時(年月日時分)	震央地名	北緯	東経	深さ(km)	M
各地の震度（奈良県内のみ記載）					
2026年03月09日11時36分	和歌山県北部	34° 01.1' N	135° 30.3' E	52km	M3.2
震度 1：下北山村寺垣内*					
2026年03月25日20時31分	兵庫県南東部	34° 54.1' N	134° 57.5' E	18km	M4.2
震度 2：広陵町南郷*					
震度 1：奈良市二条大路南*、大和高田市大中*、大和郡山市北郡山町*、天理市川原城町*、橿原市八木町*、桜井市初瀬、桜井市粟殿*、御所市役所*、生駒市東新町*、香芝市本町*、山添村大西*、平群町吉新*、三郷町勢野西*、斑鳩町法隆寺西*、奈良川西町結崎*、三宅町伴堂*、田原本町役場*、高取町観覚寺*、明日香村橘*、上牧町上牧*、葛城市柿本*、宇陀市大宇陀迫間*					

* 印は地方公共団体等の震度観測点です

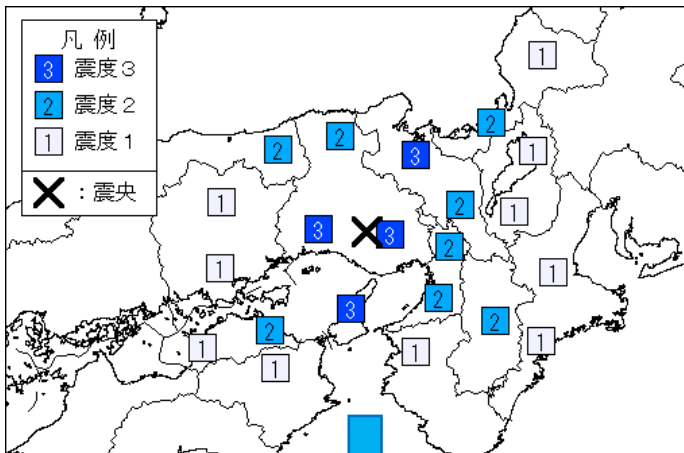
【奈良県で震度1以上を観測した地震の震度分布】

2026年03月09日11時36分 和歌山県北部 34° 01.1' N 135° 30.3' E 52km M3.2



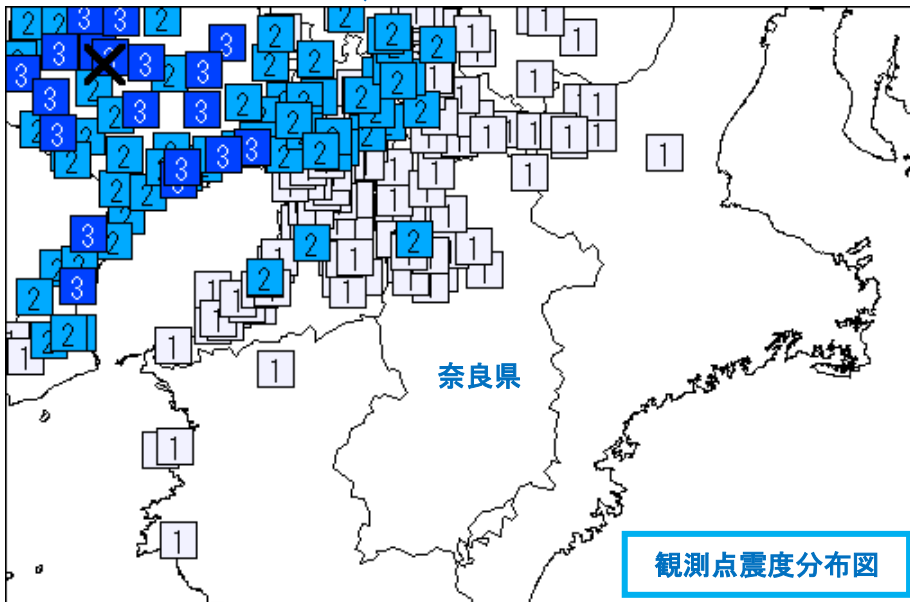
観測点震度分布図

2026年03月25日20時31分 兵庫県南東部 34°54.1' N 134°57.5' E 18km M4.2



地域震度分布図

奈良県付近を拡大



観測点震度分布図

【地震一口メモ】

定期的に発行する地震関連資料について

奈良地方気象台では、奈良県で震度1以上を観測した地震や、奈良県やその周辺の地震活動を月ごとに取りまとめた資料として、本紙「奈良県の地震」を毎月1回、対象とする月の翌月15日頃までに発行しています。全国の気象台でも、ほぼ同様の内容で地震活動の資料を発行しています。

また、大阪管区気象台では、大阪管内（近畿地方・山口県を除く中国地方・四国地方）の地震活動を取りまとめた「大阪管内の地震活動図」を発行しています。気象庁本庁では、日本及びその周辺での主な地震活動や世界の主な地震等を取りまとめ、さらに南海トラフ周辺の地殻活動として、毎月開催される南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会の検討結果を踏まえた資料も掲載している「地震・火山月報（防災編）」を発行しています。

これらの資料は、下表に示すURLや右の二次元コードよりご覧いただけます。地震活動等の把握にご利用ください。

他にも、気象庁のホームページでは、地震の発生場所や時刻及び地震の規模並びに観測された震度等の地震・津波の観測成果を公表しています。また、震度5弱以上を観測する地震が起こった時、津波警報等（大津波警報・津波警報・津波注意報）を発表した時、南海トラフ地震臨時情報を発表した時などには報道発表資料も公表していますので、あわせてご利用ください。



二次元コード「地震・火山月報（防災編）」（気象庁ホームページ）
<https://www.data.jma.go.jp/egev/data/gaikyo/index.html#>

発行官署	資料名 ホームページアドレス（URL）	発行日
気象庁本庁	地震・火山月報（防災編） https://www.data.jma.go.jp/egev/data/gaikyo/index.html#monthly	翌月15日頃
大阪管区気象台	大阪管内の地震活動図 https://www.data.jma.go.jp/osaka/jishinkazan/divos_monthly.html	翌月5日頃
	大阪府の地震 https://www.data.jma.go.jp/osaka/jishinkazan/os_monthly.html	翌月15日頃
奈良地方気象台	奈良県の地震 https://www.data.jma.go.jp/nara/jisin/jisin.html	翌月15日頃
神戸地方気象台	兵庫県の地震 https://www.data.jma.go.jp/kobe-c/observation-results/kankoubutsu/jishin.html	翌月15日頃
京都地方気象台	京都府の地震 https://www.data.jma.go.jp/kyoto/2_data/publications/index.html	翌月15日頃
彦根地方気象台	滋賀県の地震 https://www.data.jma.go.jp/hikone/public/public.html	翌月15日頃
和歌山地方気象台	和歌山県の地震 https://www.data.jma.go.jp/wakayama/bousai/paper/hakkoubutu_jishin.html	翌月15日頃
津地方気象台	三重県の地震 https://www.data.jma.go.jp/tsu/overview/overview.html#earthquake	翌月15日頃